

【資料3】（仮称）ユニバーサル展開プログラムの策定について

1 策定の趣旨

- ユニバーサル関係施策は、障がい、性別、高齢者、子ども、国籍（多文化共生）、民族等の多岐のテーマにわたり、これまでは市役所内の各所管部署がそれぞれ取組を推進してきました。
- 第2次戦略ビジョンに掲げる「誰もが互いにその個性や能力を認め合い、多様性が強みとなる社会（共生社会）」の実現に向けては、これらのテーマに関する施策を着実に進めていくとともに、複雑化かつ高度化する課題の解決を図る観点から、施策の全体像を把握し、施策間の連携を進め、総合的かつ計画的に取組を進めていくことが必要です。
- そこで、第2次戦略ビジョンの計画期間の終期（2031年度）を見据えつつ、令和5年10月に策定された同ビジョン（戦略編）の「ユニバーサル（共生）プロジェクト」に掲げる施策を確実に遂行していくため、「（仮称）ユニバーサル展開プログラム」を策定します。
※ 展開プログラムは、今後策定予定の中期実施計画である「アクションプラン2023」に掲げる事業を踏まえた内容とする予定です。

2 展開プログラムの基本的方向性（案）

- 第2次戦略ビジョンの戦略編の「ユニバーサル（共生）プロジェクト」に掲げる施策ごとのロードマップ及びこれに紐づく個別事業一覧などを記載
- ユニバーサル推進体制として、庁内組織である「札幌市ユニバーサル推進本部」の設置などを記載
- ユニバーサル関係施策の推進に当たり必要となる市民・事業者等との協働の考え方などを記載

3 今後のスケジュール（想定）について

展開プログラム策定に向けた今後のスケジュールは、次のとおり想定しています。ただし、検討の状況により、変更となる場合があります。

- (1) 第2回 検討委員会（令和5年12月）

展開プログラム素案の検討

(2) 展開プログラムの策定（令和6年3月頃）

(3) 第3回 検討委員会（令和6年3月頃）

展開プログラムの報告